



つぼみのひろば通信 7月号

2019・7

新潟青陵幼稚園つぼみのひろば



梅雨の時季となりました。本格的な夏もすぐそこまで来ていますね。
今月も七夕や水あそびなど、この季節ならではの楽しみに触れていきたいと
思います。



7月の予定

- ・ 2日(火)・5日(金)・9日(火)
 - ・ 12日(金)・16日(火)
 - ・ 19日(金)・23日(火)
 - ・ 26日(金)・30日(火)
- 青陵幼稚園2階つぼみルーム

持ち物

- ・ お子さまとお家の方
のうち履き
 - ・ お子さまのコップ
 - ・ 水遊び後の着替えとタオル
- ※全てに記名して下さい



みんなでお水遊びを楽しみましょう♪

暑い日はベランダに出て、たらいで水に触れたいと思います。濡れてもいい服装でおいで下さい。念の為お子さまの着替えとタオルをご用意下さい。
また、帽子等の暑さ対策もお願い致します。

七夕飾りを作しましょう♪

夏の季節行事のひとつである七夕を、遊びを通して感じてもらいたいと思います。笹の葉に触れたり、思い思いに飾りつけたり、お家の方と願い事を話したり…。大人になると日々の忙しさから何気なく季節が移って行きますが、子ども時代に経験した日本の四季をふとした時に思い起こしてもらえたら嬉しいです。



子どもたちの吸収力♪

～園だよりから要約～

あるご家庭のお父さんはエレベーターの開くボタンを他の方が降りるまで押し続けていらっしゃるそうです。するとある日お父さん不在時にお子さんが同じように開くボタンを押し続けていたそうです。

模倣で生きる術を身に付ける幼児期にお父さんは自分の生きる姿勢を通して道徳教育をしていることになり、まさに生きた道徳教育であり、人格教育です。

見ていないようで、聞いていないようで実はものすごい観察力であらゆる事を吸収しているのだな…と考えさせられるエピソードですね。子どもたちには事細かな言葉かけは不要なのだと改めて思いました。

さて、ここでつぼみのひろばでの子どもたちの吸収力の高さをご紹介します。

お散歩で初めてみる植物について…

大人「藤の花の種、お豆みたい」

子「おまめえ〜♡」←お家に帰ってからお豆感覚でかじってみたところ苦かったそうです笑

大人「これハマナスの実だって」

子「はまなすとまと」←言われてみればトマトのよう！

大人の何気ない一言を聞き逃さずすぐに繰り返し自分の感覚としてインプットしているのだなと思いました

お散歩中バッタを発見！

お母さんが両手で包み込みみんなに見せてくれました。

するとそれを見ていた子が草をちぎりお母さんがしていたように両手で包み込むようにして見せてくれました。

みんなに披露する時はそうするのだと思ったのでしょうか。

こんなに大事そうに草を見せてもらったのは初めてです笑

おままごとコーナーでお友だちが使っていた食器に手を伸ばした子がいました

その子のお母さんが「ごめんね、貸してくれる？ありがとう」と代弁するとお母さんの‘ありがとう’に反応してその子も一緒にペコリと頭を下げていました

多くを語らずともしっかり伝わっているのですね